

19 後藤家住宅



設計：設楽貞雄
施工：田中仙吉
竣工：大正中期（1920年代）
構造：洋館 木造2階
和館 木造平屋
蔵 木造
所在地：垂水区塩屋町3丁目



塩屋海岸に迫る山塊を背景とする山裾の高台に位置する、大正中期に建てられた住宅建築です。

西欧の建築様式を取り入れた木造2階建ての洋館に、日本の伝統的技法を用いた平屋建ての和館が付置された和洋併置の住宅で、背景の緑に対して、大きく反った赤色で縁取られた片流屋根が際立っています。

大江家住宅など周囲の洋館とともに、個性的な住宅地景観を形成しています。

